

# 西部地区社協だより

私たちのまちは私たちの手で！！

**福祉講演会を開催します！**

**「地域力をつけていこう！」**

地震は、いつ発生するかわかりません。そして、日ごろからの地域のつながり、地域で支えあいがあるかどうかが、いざというときの心強い味方になります。やはりこれからは、地域力です！阪神・淡路大震災を始め、日本全国各地での災害救援活動の実践経験を持つ講師の迫力と説得力のある話を聞きにきませんか！

- 1 日時 平成22年5月8日(土) 午前11時30分～12時
- 2 会場 西部福祉センター 2階集会室
- 3 講師 栗田 暢之 氏 《特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事》
- 4 内容 「地域力をつけていこう！」
- 5 主催 西部地区社会福祉協議会  
西部福祉センター



# 平成21年度西部地区社会福祉協議会事業報告

## 主催事業について

**福祉講演会** (5月9日) 参加者59名

内容 「災害から見てきた地域住民のコミュニティづくりの大切さ」

講師 松田曜子 氏(特定非営利活動法人レスキューストックヤード事務局長)



**地域福祉活動勉強会** (6月20日) 参加者50名

内容 「災害時要援護者支援制度について」

講師 金子 聖 氏(社会福祉課職員)



**地域福祉活動勉強会** (7月11日) 参加者47名

内容 「災害時要援護者支援制度を活かした町内福祉活動の取り組みについて」

講師 藤野千秋 氏(城南町内会長)、 吉村了子 氏(安城市社協職員)

**町内福祉活動計画推進会議・勉強会**



高棚町で毎月第2火曜日に自主防災会救護班で支え合いのため話し合う。

福釜町自主防災会活性化勉強会を5回シリーズで行われた。

**中学生防災教室** (8月17日・12月20日)

内容 救命救急講習、AED講習、非常食試食等

対象 高棚町在住の西中学校生徒

**西部福祉センターまつり協力** (11月28日・29日)

内容 西部地区社協業務紹介、地域福祉活動紹介、福祉体験(100歳体験・車いす体験)、小さなドライフラワーポットづくり

協力 西部地区地域ボランティア、西中学校生徒、ボランティアグループ

**西部地域ボランティア交流会(憩まい会)** (奇数月に1回開催)

内容 地域ボランティアの交流、情報交換、親睦等

**福祉講演会** (11月29日) 参加者117人

内容 「老いも若きもわっはっは！」

講師 北畑英樹 氏(医学博士、日本笑い学会会員)



## 介護教室(ハートフルケアセミナー)

高棚町 (6月9日、6月23日) 延べ66人  
榎前町 (6月29日、7月6日) 延べ36人  
箕輪町 (7月7日、7月21日) 延べ48人



内容 「家庭で注意すべき感染症対策」

「高齢者が薬・健康食品と上手につきあうために」

西部地区社会福祉協議会(9月1日、9月11日) 延べ参加者35人

内容 「高齢者向けの調理の工夫と実際」

「食事介助の技法と実際」



## 介護者のつどい

平成21年9月5日(土) 平成22年3月6日(土) 参加者各12人

内容 介護者のリフレッシュと介護者と介護経験者との交流情報交換等

## 介護者のつどい

平成21年12月12日(土) 西中学校体育館にて開催 参加者211人

講師 佐谷力氏(常磐会学園大学 准教授〔学校教育相談〕)

内容 「思春期の子どものかかわりで大切なこと」

## いきいき健康体操(参加自由)

毎月第2水曜日 午前10時~ 西部福祉センター集会室にて開催

講師 深谷啓子氏(高棚町在住) 神谷松子氏(福釜町在住)

# その他の事業及び業務

地区社協だより「西部地区社協だより」の発行 (毎月850部発行)

西部地域福祉活動の情報を発信したり、福祉情報をお知らせしました。

## 地域福祉活動助成事業

西部地区各町内会福祉委員会の地域福祉活動への助成をしました。

## 車いす貸出事業

安城市在住の車いすが必要な方に無料で車いすを貸し出しました。(原則介護保険利用者以外の利用、最長貸出期間1ヶ月)

車いす移送車の貸出事業 安城市在住の方に、車いすのまま乗車できる車を無料で貸

し出しました。(最長4日間、燃料代は利用者負担です。)

高齢者用杖給付 概ね65歳以上の歩行に支障のある方に杖を給付しました。

心配ごと相談 相談日:第2・4土曜日の午後1時~4時、相談員:民生児童委員  
主任児童委員

## 健康づくりリーダーが地域で活躍！



リーダーの深谷さん・神谷さん



いきいき健康体操の様子

西部地区では、地元の健康づくりリーダーさんお二人が活躍しています。高棚町在住の深谷啓子さんと福釜町在住の神谷松子さんです。あいち健康の森科学総合センターで、健康づくり実践指導者の資質向上のプログラムを受け、科学的に健康づくりを学ばれているので、科学的な裏づけをもって、健康づくり指導をされています。

毎月第2水曜日の午前10時から西部福祉センター2階の集会室で「いきいき健康体操」が行われており、元気に過ごすために気軽にできる体操を教えてください。

地元の健康づくりリーダーさんだからこそ、ずっと続けて「いきいき健康体操」教室が開催できます。高齢者が元気で過ごすことが、生きがいのある高齢生活につながり、住み慣れた地域でいつまでも暮らしていくことにつながります。

## 榎前町では、地域ボランティアが活躍！



ふれあいえのきのメンバー



町内公民館協力員

2月28日(日)に三世代ふれあい交流事業が、榎前町で行われました。グランドゴルフ大会の予定だったところ、当日は雨模様で、急きょふれあい映画昼食会となりました。榎前町では、「ふれあいえのき」のメンバーと町内公民館協力員の協力が、大きな原動力になっていて、この日の変更後もスムーズに進めることが出来ました。

女性陣は、手際よく豚汁とおにぎりづくり、男性協力員は、場所の設営などお手の物です。地域で活躍するボランティアさんがいるお陰で、地域はいきいき活発になり、だれもが生きがいの持てる安心して暮らしていけるまちにつながります。